

2017
4月

Sasaiレポ

発行/佐佐井株式会社
北九州市小倉南区上曽根新町 2-25
☎093-472-1335
FAX 093-472-1790
http://www.bf331.co.jp/

セルフ式カフェ出店加速

キーコーヒー

コーヒー大手のキーコーヒーはセルフサービス型のカフェ「キーズカフェ」の出店を加速し、2017年度は過去最高の15店を開く。キーズカフェの店舗数は現在、45店。出店の拡大に合わせて、メニュー開発も強化する。これまでコーヒーなどのドリンクが中心だった季節限定メニューを、パスタやシチューなどの食事にも拡大。夏は冷製パスタや冷製スープを発売するなどして、ランチや軽食の需要も取り込む。キーズカフェはオーナーが独自のメニューを投入することも可能なため、出店場所に合わせて地元の野菜などを使ったメニューも増やしていく考えだ。カフェはドトールコーヒーやスターバックスコーヒーなど大手チェーンの寡占化が進んでいる。キーコーヒーは各地のオーナーと組み、店づくりやメニュー提案で違いを打ち出していく。

—日経MJ2017.3.22—

■パリ発サンドイッチ店

バイクルーズ

セレクトショップのバイクルーズ（東京・渋谷）は、フランス・パリで人気を集める水牛のモッツァレラチーズを使ったサンドイッチ専門店「Mmmozza（シーモッツァ）」を日本で展開する。30日に1号店を東京・原宿に開き、4月末に2号店を東京・青山に出す。パリの店は現地の著名なレストランガイドブックでも高い評価を得ている。日本1号店の「シーモッツァ 原宿店」（東京・渋谷）でも、具材にはカットした生のシャルキュトリー（ハムなど畜肉加工品）を用いるなどして、専門性の高さを打ち出す。パンはバケットやフォカッチャなど数種類から好みのものを選んだり、具材のトッピングを追加したりできる。

バイクルーズは米国発のロブスター料理店など海外で発掘した個性的な飲食店を日本で展開し、外食事業を拡大している。

—日経MJ2017.3.17—

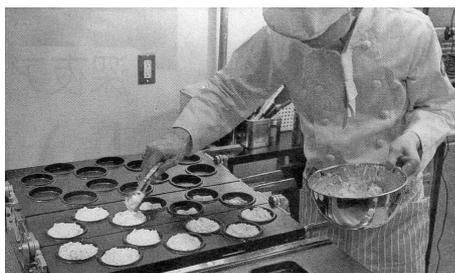


フードコートでプチお好み焼き

「千房」が出店

お好み焼き店「千房」を展開する千房ホールディングスは、商業施設のフードコートへの出店を始める。小型のお好み焼きを販売する新業態「チボウズ キッチン」を開発。三井不動産の運営する商業施設「ららぽーと甲子園」（兵庫県西宮市）の改装に合わせ、18日に1号店を開く。「ちぼっと」の名で直径8センチ程度の豚肉入りお好み焼きを販売する。ソースで味付けした「プレーン」のほか、魚介や鶏肉などをいためてチーズソースやトマトソースをかけた商品も用意する。単品価格は450円から。今川焼きの器具を改良して使い、客から店内調理の様子が見えるようにする。

型に流して焼く小さなお好み焼きは関東地方で「大阪焼き」という名



で縁日の屋台を中心に親しまれており、ちぼっとはその元祖と言われている。

—日経MJ2017.3.15—

ヨーグルト風味炭酸飲料

成田ゆめ牧場

【千葉】成田ゆめ牧場（千葉県成田市）は生乳からチーズを作る過程で生じる液体「ホエイ」を使った炭酸飲料を開発した。ヨーグルト風味で飲みやすいのが特徴で、18日から同社の直営店舗やオンラインショップなどで販売する。生乳の副産物を商品に活用し、廃棄ロスを減らす。

「エイ！」を発売する。内容量は240ミリリットル入りで、価格は1本当たり280円。成田ゆめ牧場によると、生乳のうちチーズになるのは全体の約1割。残る9割は製造過程で生じるホエイとして、栄養が含まれているにもかかわらず廃棄されているという。同社はこれまで体験イベントなどでホエイを使った飲料を提供していた。

日経MJ17・3・17